



SHIZUOKA BlueRevs

# HOST AREA REPORT 2024

静岡ブルーレヴズ ホストエリア活動レポート 2024

## MISSION

### 革新と情熱で、 心躍る最高の感動をつくりだす

ラグビーの世界で、最高峰にチャレンジする。

フィールドの中でも、外でも、世界と対等以上に渡り合う。

そのために、  
私たちにしかできないアイデアと熱量と想いを結束し、  
「最高だと思える瞬間」「心躍る感動」を  
つくり続けます。

## VISION

### 静岡から世界を魅了する、 日本一の プロフェッショナルラグビークラブをつくる

静岡県を代表するクラブとして、  
ファン・地域・パートナーとともに、  
プレーのみならず、  
ラグビーに関するすべての分野で世界最高峰に挑んでいきます。

『SHIZUOKA PRIDE』を胸に、  
日本、世界で語り継がれる強く・愛されるクラブを目指し、  
ラグビー界を牽引します。

## CONTENTS

ホストエリア活動ミッション	-----	P3
自治体連携	-----	P4
ホストエリアでの取り組み①②	-----	P5・6
産学連携・地域団体連携	-----	P7
ラグビー普及活動・外部講師派遣	-----	P8・9
ホストゲーム 自治体連携	-----	P10・11
ホストゲーム 産学連携・地域団体連携	-----	P12
SCRUM Action	-----	P13・14・15
静岡ブルーレヴズサポートショップ「レヴサポ」	-----	P15

## ホストエリア活動ミッション

静岡の明るい未来・まちづくり(産・官・学連携)

静岡の人々・こどもたちの笑顔と感動づくり(地域活性化、感動創造)

スポーツのチカラで人と人、地域と地域をつなぐ(ALL FOR SHIZUOKA)

静岡ブルーレヴズは静岡県をホストエリアとして、

県内全域で地域貢献活動を実施しています。

静岡から世界を魅了するために、ラグビーを通じて

地域活性化・スポーツ振興に取り組んでいきます。



2024年5月5日 2023-24シーズン最終戦  
来場者数

**13,814名**





# 自治体連携

静岡ブルーレヴズはホストエリアである静岡県をはじめとして県内の各自治体と「パートナーシップ協定」を締結しています。この協定に基づく取り組みは、地域のスポーツ振興はもちろん、子どもたちの健全育成や、スポーツを通じたにぎわいの創出や地域活性化など多岐にわたります。

2023-24シーズンに沼津市、川根本町、焼津市、御殿場市と新たにパートナーシップ協定を締結し、協定締結の自治体は1県12市町となりました。

## パートナーシップ協定締結自治体(ホストタウン)



2024年4月末時点

## 自治体別の主な参加イベント

- 磐田市**
  - 2024年度 IWATA合同入社式
  - ラグビーワールドカップ 2023 フランス大会 日本 vs チリ パブリックビューイング
- 静岡県**
  - ラグビーワールドカップ 2023 フランス大会 日本 vs アルゼンチン パブリックビューイング
- 掛川市**
  - 第19回 市民スポーツ交流フェスティバル
- 静岡市**
  - ORANGE SPORTS FIELD 2024
  - 子ども模擬議会
- 御殿場市**
  - ラグビーワールドカップ 2023 フランス大会 日本 vs アルゼンチン パブリックビューイング
- 浜松市**
  - 北区De祭りFinal
  - 第20回浜松シティマラソン
- 湖西市**
  - 浜名湖ミナトリング2023
- 袋井市**
  - 袋井市生き物調査・どろんこラグビー
  - ラグビーワールドカップ 2023 フランス大会 日本 vs チリ パブリックビューイング
- 菊川市**
  - 菊川産業祭2023
- 西伊豆町**
  - 伊豆ヘルスケア温泉イノベーションプロジェクト (ICOLプロジェクト)
  - 東アジア文化都市2023静岡県「であう、つながる～静岡のスポーツを西伊豆から～」交流会

## 2023-24シーズン新たにパートナーシップ協定を締結した自治体

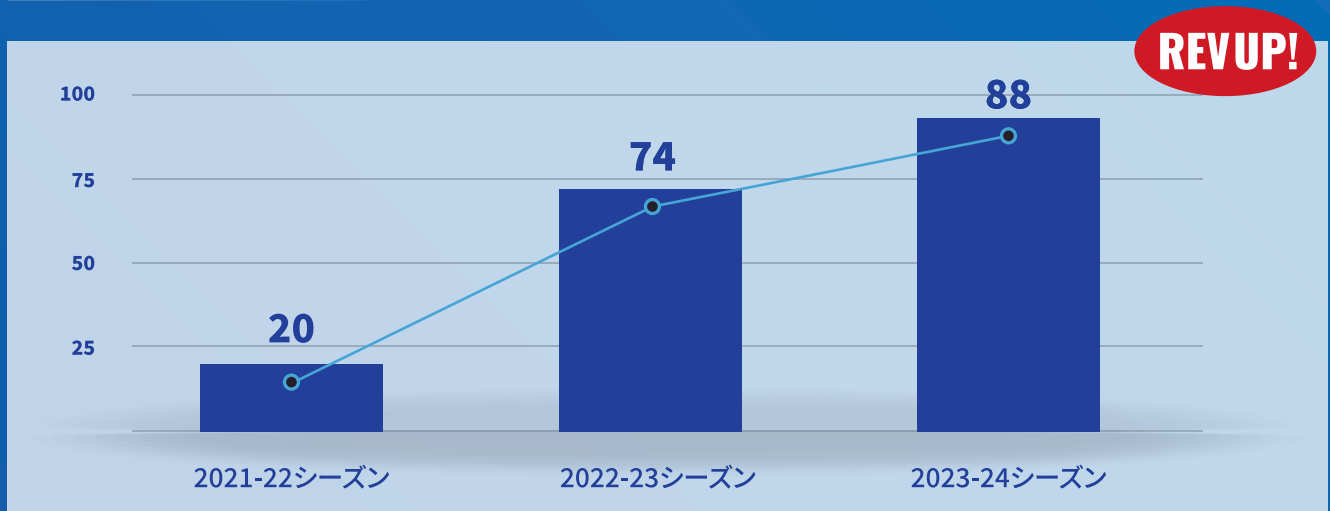
<b>沼津市</b> 2023年11月17日(金) 	<b>川根本町</b> 2024年1月19日(金) 	<b>焼津市</b> 2024年2月15日(木) 	<b>御殿場市</b> 2024年3月7日(木) 
----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------



## ホストエリアでの取り組み①

パートナーシップ協定の連携活動として、地域イベントへの参加や広報活動の参加協力などを行っています。静岡県全域をホストエリアとする静岡ブルーレヴズならではの取り組みをご覧ください。  
2021-22シーズンはコロナ禍のため、活動を自粛していましたが、今シーズンは88回の活動を実施することができました。

### シーズン別 取り組み実績



※ホストゲームでの取り組みは除外  
※複数回にわたって実施したものは1回でカウント  
※取材を含む

### 2021-22シーズン ハイライト



第10回いきいき健康フェスタ



袋井市とのコラボ仕様工事PR看板の除幕式

### 2022-23シーズン ハイライト



農業体験2023



つま恋キャンプフェスwith『ゆるキャン△』



## ホストエリアでの取り組み②

ホストタウンをブルーに染めることで、街に彩りと活気を創出します。



見付本通商店街 フラッグ



JR磐田駅 壁面横断幕



JR磐田駅 駅構内装飾



静岡市呉服町通り タペストリー

広報・啓発活動に様々な形で協力しています。



静岡いわたPR大使



きくがわ応援大使



こさいの豚肉PR大使



浜松市あいさつ啓発活動  
「ひとりひとりにいい声掛けデー」



静岡県警察本部  
「薬物乱用防止  
啓発ポスター」

街の装飾

広報活動の  
参加協力

ふるさと納税

部活動支援

磐田市、袋井市と協働してふるさと納税に取り組んでいます。  
寄付金が自治体の税収となるだけでなく、静岡ブルーレヴズを通じたホストタウンの魅力発信を目的に実施しました。自治体と協力し、それぞれの地域の特色を活かした返礼品を考案しています。

### 【実施例】

返礼品にはチームグッズと体験型の二種類を登録しました。  
袋井市では、返礼品としてVIPルームの利用とロイヤルシートでの試合観戦に加えて、ホストゲームのプレーヤー・オブ・ザ・マッチ(最優秀選手)プレゼンターの体験をしていただきました。

### 返礼品一覧



選手サイン入り  
レプリカジャージ1st



選手サイン入り  
ドライTシャツ



プレーヤー・オブ・ザ・マッチ(最優秀選手)  
プレゼンター体験



選手との夢の90分 特別レッスン体験

部活動の地域クラブ化の支援及び指導者派遣をしています。

ヤマハ発動機ジュビロ時代より継続している「磐田スポーツ部活」ラグビー部に加え、2023年4月に「BlueRevs RFC SHIMIZU」を設立しました。清水南中等部ラグビー部を地域クラブ化することで、県中部などのラグビー競技人口拡大に取り組んでいます。



「磐田スポーツ部活」  
ラグビー部





## 産学連携

静岡ブルーレヴズは、ホストエリアである静岡県内の教育機関と「産学連携協定」を締結しています。人材育成をはじめ、地域クラブ化の支援、スポーツ関連分野における研究の協力、スポーツを通じた地域振興などに取り組んでいます。



静岡聖光学院中学校・高等学校



静岡産業大学



静岡県立清水南高等学校・同中部



## 地域団体連携

ホストタウンの商工団体やNPO法人との取り組みも積極的に行っています。地域のお祭りやイベントに協力し、地域の皆様に愛されるクラブを目指しています。



第18回いわた夏祭inジュビロード



磐田商工会議所 激励品贈呈式



磐田市見付淡海國玉神社 節分祭



第22回いわた大祭り遠州大名行列・舞車



## ラグビー普及活動

静岡ブルーレヴズが静岡県や各自治体と連携しながら主体的に行う普及活動を「REVS キャラバン」と称して活動をしています。



ホストエリアである静岡県全域でラグビーを通じた青少年の健全な育成、スポーツに親しむ人材の育成や体力の向上を支援しています。

### MISSION

## 心躍る最高のひと時を共有し、全ての人を笑顔にする。

【2023年度活動実績】(2023年4月～2024年3月)

### 事業別実績

事業名	回数	延べ人数
オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進事業	8	569
企業等による教育プログラム提供事業 	17	966
浜松市トップアスリート連携事業	6	411
園・学校普及 他 	209	11,670
合計	240	13,616

### オリンピック・パラリンピックレガシー教育推進事業

静岡県・静岡県教育委員会との連携事業です。  
一流選手との触れ合いを通じて、スポーツに関する興味を引き出し、学びを深めるとともに、子どもの体力向上へとつなげる取り組みです。

### 企業等による教育プログラム提供事業

静岡県・静岡県教育委員会との連携事業です。  
学校のニーズに応じて、出張講座等の教育プログラムを実施し、学校における児童生徒の多様な学びを支援する取り組みです。

### 浜松市トップアスリート連携事業

トップアスリートを学校などに派遣し、体験教室や講演会を開催することでスポーツを通じて子どもたちの前向きな意欲を育み、将来のスポーツ競技者の増加や次世代アスリートの育成を図る取り組みです。

### 自治体別実績

市町	訪問数	人数
磐田市	61	2,528
浜松市	76	5,360
袋井市	21	933
静岡市	20	1,267
掛川市	14	773
湖西市	10	783
菊川市	6	243
御前崎市	5	120
焼津市	7	269
富士宮市	5	442
富士市	3	153
御殿場市	1	151
三島市	2	140
伊豆市	2	149
藤枝市	1	55
島田市	1	15
裾野市	2	86
西伊豆町	2	80
吉田町	1	69
合計	240	13,616





### タグラグビー教室

スタッフによる本格的なタグラグビーの指導を実施しています。基本動作の習得や試合等、体育でタグラグビーを実施する場合の導入や試合のサポートを行っています。

### ラグビー体験

デモンストレーションやパス・コンタクト体験、ラグビーボールを使ったレクリエーション等、安全かつ楽しい活動を実施しています。

### 夢語り授業 (キャリア教育)

選手としての経験等を基に、夢を持つ大切さや、生きる上で大切にしていることを伝えながら、子どもたちが自分の将来を考えるきっかけになるよう取り組んでいます。



### REVS キャラバン ご協賛企業(2023-24シーズン)



株式会社ソミックマネージメントホールディングス  
不二化成株式会社

【後援】静岡県教育委員会



### 外部講師派遣

外部講師等にも挑戦し、地域の皆様との連携をより深めています。自治体・企業向けのチームビルディング研修も実施しています。



袋井市職員に向けた  
チームビルディング研修



菊川市令和5年度スポーツ講座  
「ちょこっとらぐビー！  
～笑顔でつながる心の楕円球～」



湖西市スポーツ推進委員に  
向けた研修



初めてのラグビー講座  
(磐田市富岡交流センター)

<お問い合わせ先>  
静岡ブルーレヴズ株式会社 育成普及ユニット revscaravan@shizuoka-bluerevs.com



## ホストゲーム

### 自治体連携

パートナーシップ協定を締結している自治体とのホストゲームにおける主な取り組みをご紹介します。

#### 市民・町民招待

ホストタウンの市民・町民をホストゲームに無料ご招待しました。



#### REVSスマイルキッズプロジェクト

ホストタウンの保育園、幼稚園、こども園、小学校、特別支援学校に通う子どもたちとその親御さんを無料ご招待しました。スポーツの素晴らしさや戦う選手への憧れを抱いて欲しいという想いで実施しました。

##### 2023-24シーズン<対象自治体>

- ・2023年12月17日(日) vs コベルコ神戸スティーラーズ
- ・2024年5月5日(日祝) vs 東芝ブレイブルーパス東京  
浜松市、磐田市、袋井市、掛川市、菊川市、湖西市
- ・2024年4月13日(土) vs クボタスピアーズ船橋・東京ベイ  
静岡市、西伊豆町、沼津市、川根本町、焼津市



#### ブース出展

自治体の魅力を伝えることを目的にホストゲームでのブース出展をしていただきました。

ブースは観光PRや抽選会、特産品の販売など多岐にわたります。

また、今シーズンは静岡県警察本部・磐田警察署、磐田市消防本部とも連携して啓発活動を実施しました。

#### 自治体のPR



磐田市

#### 特産品の販売



袋井市

#### 啓発活動



磐田警察署



湖西市



川根本町



磐田市消防本部

#### マスコット来場

自治体のマスコットキャラクターがホストゲームに登場し、盛り上げてくれました。



#### PR動画放映

スタジアムの大型ビジョンで自治体のPR動画を放映しました。



## ホストゲーム抽選会

地域の特産品等を通して、スタジアム来場者へ静岡の魅力を発信することを目的にホストゲーム抽選会を実施しました。今シーズンはホストゲーム全8試合で自治体や、地域の事業者から多くのご協賛をいただきました。また、ハーフタイムには当選者をカメラで映すライブカムを実施し、スタジアムが盛り上がるイベントとなりました。



## プレーヤー・オブ・ザ・マッチ(最優秀選手) プレゼンター

試合の最優秀選手へ贈られる記念キャップのプレゼンターを自治体の首長や商工団体の代表など、クラブにゆかりのある方に務めていただきました。



株式会社ジュビロ  
代表取締役社長 浜浦 幸光様



磐田市  
市長 草地 博昭様



湖西市  
市長 影山 剛士様



日本ラグビーフットボール協会  
副会長 清宮 克幸様



磐田商工会議所  
会頭 鈴木 裕司様



西伊豆町  
町長 星野 浄晋様

## PICK UP



## 一斉観戦事業

様々なスポーツに関心を持つきっかけを作ると共に、磐田市をふるさととして誇りに思い、将来にわたって愛する気持ちを育むことを目的に、磐田市内中学2年生の一斉観戦事業を実施しました。市内10校・約1,500人が観戦し、磐田市にプロラグビーチームがあることの誇りと郷土愛を育みました。





## ホストゲーム

### 産学連携

### 中高生Youth Try Day Supported by 静岡聖光学院

静岡聖光学院の中学3年生・高校1年生の計18名の有志によるプロジェクトを発足し、静岡県内の中高生の招待企画を実施しました。静岡聖光学院ラグビー部による分かりやすいルール解説を交え、中高生限定シートにて試合を観戦しました。

スタジアム場外では静岡聖光学院ラグビー部によるラグビー体験や、清水南高等学校・同中等部ダンス部によるパフォーマンスも披露していただきました。

また、プロスポーツ現場でのボランティア機会の創出を目的に、高校生ボランティア「REVS CREWハイスクール」を実施しました。



静岡聖光学院ラグビー部  
ラグビー体験



清水南高等学校・同中等部  
ダンス部ステージパフォーマンス

### 静岡産業大学 冠講座

静岡産業大学の冠講座にて、「ホストゲームへの大学生の集客」をテーマとしてイベント運営やPR活動についての講座を実施しました。ホストゲームの試合観戦を含め、後期計11回の講座を実施し、大学生のアイデアをもとにリサーチ、分析、施策検討、実践、最終発表までを一緒に行いました。

※冠講座：静岡県に必要な人材を、大学と地域社会が一緒になって育てようという精神のもと、静岡県と関係の深い企業や団体、行政機関などから人材と最先端のビジネス情報を提供する講座。



タックル体験イベント



学内展示

### 地域団体連携

### 「いちご玉露」開発および販売

磐田商工会議所の会員である、特定非営利活動法人 福茶会・お茶のかねまつ・ICHIGOYAの3社で商品開発した「いちご玉露」にパッケージデザインの監修をはじめ、商品PRや販売機会の提供で協力しました。

選手も本事業の農作業体験に参加して、商品ができるまでの過程を体験しました。



選手が農作業体験に参加



ホストゲーム会場での販売



## SCRUM Action

静岡ブルーレヴズが重点テーマとして定めた社会課題を中心に、事業活動を通じてそれらの社会課題の解決に貢献するためのプロジェクトです。

重点テーマ	重点課題	説明
<b>Ecology</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱プラスチック</li> <li>カーボンニュートラル</li> </ul>	静岡県には日本一の山「富士山」があり、駿河湾に面し水資源など自然に恵まれた環境です。静岡県をホストエリアとして活動している静岡ブルーレヴズは、恵まれた自然を未来へ守っていく取り組みが重要と考え、環境保全、気候変動への対策に向けて、より良い未来のために積極的に取り組んでいきます。
<b>Food</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フードロス</li> <li>食育</li> <li>地産地消</li> </ul>	“食”はスポーツ選手に限らず、すべての人が健康でより良い生活をする上で重要な要素です。社会では十分な食を確保することができない課題もある一方、食品の廃棄が大量に発生している現実もあることから、食の大切さ、貴重な食品を無駄にしない取り組みを実施していきます。
<b>Diversity</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流</li> <li>障がい者支援</li> <li>LGBTQ</li> </ul>	ラグビーは「多様性」のスポーツと言われています。「多様性」といった価値観を正しく理解し、多様性が認められる社会、また全ての人が安全に安心して暮らせる社会の実現に向け、日々の活動やホストゲームを活用した取り組みを実施していきます。

### しずおかプロスポーツ・ゼロカーボン推進宣言

静岡県内6つのプロスポーツクラブが、ゼロカーボン推進に向けた取り組みを実施していくことを力強く宣言しました。



### SCRUM Action うちわの作成

CO2削減の取り組みとして、海岸50km以内のプラスチックごみを再利用したエコうちわを作成しました。



### 選手によるビーチクリーン活動

磐田市福田海岸にて選手によるビーチクリーンを実施しました。



### 海老芋収穫体験

ラグビースクール生並びに保護者の方を対象として、海老芋収穫体験を実施しました。





ホストゲームでの活動

## パラスポーツ体験会

静岡県、公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会と連携し、車いすバスケットボール、ボッチャの体験会を実施しました。



## フードバンクふじのくにと連携したフードドライブ

ホストゲームを活用し、これまで4回フードドライブを実施しました。

寄付いただいた食品は、フードバンクふじのくから社会福祉協議会などの支援団体を通じて、必要としている方へ届けられます。



## 家庭の雑紙回収トライアル

各家庭の雑紙を試合会場にお持ちいただき回収しました。約150名の方にご参加いただきました。

回収した雑紙は、静岡県地球温暖化防止活動センターご協力のもと、トイレットペーパーに還元されました。





## SCRUM Action

### 就労継続支援B型事務所「ONEGAME浜松」とのeスポーツ体験会

就労継続支援B型事業所「ONEGAME浜松」とのeスポーツ体験会を実施しました。体験会ブースの運営にあたっては「ONEGAME浜松」の利用者の方が中心となって、事前の準備から当日の運営まで行いました。



### ヤマハ発動機(株)との社会貢献活動「Blue Ties(ブルータイズ)」

ヤマハ発動機と連携して、ホストゲームの会場にてスポーツウェア寄付ブースを設置しました。寄付いただいたスポーツウェア類は、静岡ブルーレヴズで使用しなくなったラグビーボールと合わせて、ケニア・ホマベイ群の村落到届けられました。



## 静岡ブルーレヴズサポートショップ「レヴサポ」

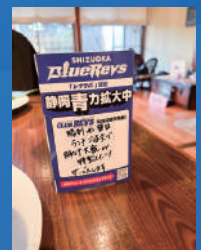
#### 【目的】

- ・静岡県内の店舗で青いのぼり旗を店頭に掲出いただき、地域を青く染めて機運醸成を図ること。
- ・各店舗への集客を通じて地域活性化に寄与すること。

#### 【お申込み特典】

- ① のぼり旗と卓上ポップアップをお届けします。
  - ② 公式ウェブサイト到店舗情報を掲載します。
  - ③ ポスター/ポケットガイドなどを提供します。
- ※のぼり旗のポール・スタンドは店舗でご準備ください。  
(のぼり旗サイズ:W600mm×H1800mm)

レヴサポ会費 **無料**



卓上ポップアップとのぼり旗のデザインは2種類!





ALL FOR  
**SHIZUOKA**  
SHIZUOKA  
BlueKeys

お問い合わせ

静岡ブルーレヴズ株式会社 電話:0538-32-0206(平日10時~18時) メール:information@shizuoka-blurevs.com